

ビジネス基礎

対象クラス	第1学年 ビジネス科・ビジネス情報科	単位数	2
使用教科書	ビジネス基礎 (実教出版)		
使用副教材	ビジネス基礎 新訂版問題集(実教出版) 全商ビジネス計算実務検定1級問題集(電卓付)(英光社)		

「ビジネス基礎」とはこんな科目です。
 商業科目のなかで、最初に学習する科目です。この科目で学ぶことは、商業科目全体の土台となります。土台をしっかり固めることができれば、これから学ぶ「商業科目」の学習も楽しく順調に進んでいくでしょう。

科目の到達目標(目標とする検定等)
 ○商業を学ぶ目的や卒業後の進路について、ガイダンスを通して将来「スペシャリスト」として必要とされる専門性の基礎基本の重要性について学習します。
 ・ビジネスについて実務に即して体系的、系統的に理解するとともに関連する技術を身に付けます。
 ・ビジネスに関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養います。
 ・ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養います。

評価の観点	割合	評価規準・評価内容	評価の場面・方法等
知識・技能(技術)	3	・ビジネスの実務を理解し、関連する技術を身に付けることができる。	・学習活動への参加姿勢や態度 ・ノート、問題集、小テスト、定期考査
思考・判断・表現	3	・ビジネスに携わる者として倫理観を持つこと。ビジネスに関する課題を創造的に解決することができる。	・学習活動への参加姿勢や態度 ・学習活動時の発言、課題の提出物
主体的に学習に取り組む態度	4	・ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して、自ら学び協働的に取り組むことができる。	・学習活動における試行錯誤する姿勢 ・学習活動における主体的な取り組みと発言

学習計画(どのような内容を、どの時期に学ぶのか)

	単元名	学習内容	学習活動のねらい
前期中間	第1章 商業の学習とビジネス 第2章 ビジネスとコミュニケーション 【前期中間考査】	ア. 商業を学ぶ重要性と学び方 イ. ビジネスの役割 ウ. ビジネスの動向・課題 ア. 信頼関係の構築 イ. コミュニケーションの基礎 ウ. 情報の入手と活用	・社会や産業全体の課題とその解決のために商業が果たしている役割、働くことの社会的意義や役割、職業人に求められる倫理観について理解します。 ・グローバル化する経済社会で求められる人材について考えます。 ・ビジネスを円滑に行う上でのコミュニケーションの意義及びビジネスの場面に応じた基礎的なコミュニケーションについて理解します。 ・情報の信頼性を見極めることの重要性、企業活動に必要な方法について考えます。
前期期末	第3章 経済と流通の基礎 第4章 さまざまなビジネス 【前期期末考査】	ア. 経済の基本概念 イ. 流通の役割 ウ. 流通を支える活動	・生産要素の概要と希少性、経済主体の役割、経済活動の循環などについて理解します。 ・物流活動、金融と保険の働きや仕組みについて理解します。 ・合理的な流通管理や円滑な提供を可能にしている情報システムの概要について理解します。
後期中間	第5章 企業活動の基礎 第6章 ビジネスと売買取引 【後期中間考査】	ア. 企業の形態と組織 イ. マーケティングの重要性と流れ ウ. 資金調達 エ. 財務諸表の役割 オ. 企業活動に対する税 カ. 雇用	・起業家精神、ビジネスの創造、経営理念、企業倫理の重要性について理解します。 ・雇用形態及び雇用の安定、労働時間の管理、福利厚生などについて理解します。 ・雇用に伴う企業の責任について理解します。
学年末	第7章 ビジネス計算 第8章 身近な地域ビジネス 【学年末考査】	ア. 売買取引と代金決済 イ. ビジネス計算の方法 ア. 身近な地域の課題 イ. 身近な地域のビジネスの動向	・新たな代金決済の手段とその仕組みについて理解します。 ・ビジネス計算について理解します。(そろばんの歴史について学習します) ・ビジネスに関する国内の身近な地域の課題を見つけ、その解決方法について考えます。